

令和6年度 学校運営協議会 評価結果

運営協議会委員の皆様の評価、大変お世話になりました。評価の結果をお知らせいたします。

来年度も学校運営のさらなる向上に生かしてまいります。ご協力お願ひいたします。

＜学習指導について＞

NO	質問項目	R5 儀器評価 平均値	学校の取組 成果や課題	学校運営協議会	
				評価	コメント(お気づき・ご意見・ご助言等)
1	先生は、分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。	R5 3.52	・「思考力・判断力・表現力を高める」をテーマに算数を中心とした授業改善の校内研修を行った。全職員による研究授業を実施した。	3.88	・授業を巡回した際に、それぞれの教師の工夫が見て取れた。 ・教職員同士の研究や対策を重ねて、よりよく環境を整えることが大切である。
		R6 3.26			・学力結果は、全てではないが、おのずと連動して来ると思われる。 ・全体的に保護者の評価が下がっていることが気になる。
2	先生は、子供に勉強を分かるまで、丁寧に教えている。	R5 3.35	・県学力調査では、標準スコア「49.6」で昨年度からは向上した。しかし、まだ県平均を下回っており、基礎基本の確実な定着が課題である。 ・ICT等の活用により、児童が主体的に学ぼうとする意欲が高まってきた。	3.63	
		R6 3.04			
3	先生は、家庭学習(宿題・自主学習等)の習慣化に取り組んでいる。	R5 3.48	・昨年度の続き、家庭学習習慣定着のため「家庭学習チャレンジ大作戦シート」の実施や「自学コーナー」を設置。家庭学習の主体性や質の向上にも取り組んでいる。	3.50	
		R6 3.24			

＜健康教育について＞

4	学校は、子供の基本的な生活習慣づくり(早寝・早起き・朝ご飯等)に取り組んでいる。	R5 3.32	・生活リズムチェックを年間3回行い、規則正しい生活づくりについて指導を行った。 ・基本的生活習慣に関するプリントを配付し、家庭に呼びかけを行った。	3.63	家庭での教育も重要である。学校と保護者との共有を密にすることが大切である。
		R6 3.17			
5	学校は、健康診断の結果を周知して、日常の保健指導やメディアコントロール等の啓発を行っている。	R5 3.26	・歯科や眼科検診の結果を知らせ、長期休業中の治療を呼びかけた。保健だよりや保健室前の掲示物等によりメディアコントロールの啓発も行った。数値的にも向上している。	3.75	
		R6 3.30			
6	学校は、子供の体力向上に向けた取組をしている。	R5 3.25	・体育委員会による各種スポーツ大会を実施し、運動に親しむ意欲作りにつなげた。 ・朝のランニング(ランランライム)では、目標を持っての取組を行った。	3.63	
		R6 3.09			

＜学校生活について＞

7	学校は、子供が楽しい学校生活を送ることができるよう取り組んでいる。	R5 3.35	・運営委員会による縦割り班活動を年間3回実施し、学年を超えて仲よくする取り組みを行った。 ・特別活動(委員会・係等)が活性化し、各委員会での取組が広がった。	3.63	
		R6 3.10			
8	学校は、児童や保護者の相談等に、適切に対応している。	R5 3.29	・定期的に教育相談を実施。気になる案件は学校全体で共有して対応した。 ・毎月、気になる児童に関する情報交換「見つめ会」を実施。組織対応に努めた。	3.50	・先生方が対応している姿を目にすると、保護者の評価が下がっていることが気になる。
		R6 3.05			
9	学校は、いじめや差別を許さない取組をしている。	R5 3.25	・人権集会、人権学習の授業参観を実施。「差別を許さない」集団作りに努めた。 ・「いじめ不登校対策委員会」を定期または臨時に開催。早期対応、組織対応に努めた。	3.63	・前兆に気づき学校だけで取り組むのではなく家庭やPTA、地域全体での雰囲気や対策を整えることが大切である。 ・保護者の評価を見ると、昨年度よりもいじめが増えているということなのだろうか。
		R6 2.92			
10	学校は、子供が進んであいさつをする取組をしている。	R5 3.44	・「腹赤っ子ならできる5つのABC」の取組の1つ「校舎に一礼」が自然にできている。止まって挨拶も少しずつできるようになっている。	3.63	・登校時の挨拶の声が小さい。 ・学校の周囲でも挨拶の声が増えたようである。さらに元気や活気が出るともっと良くなる。 ・ちゃんと挨拶ができるて素晴らしい。 ・学校内では元気な挨拶ができていると思う。地域でも行って欲しい。 ・子供たちから挨拶をしてくれるのでうれしい。
		R6 3.22			

＜安全・防災教育について＞

11	学校は、安全指導(交通ルール・自転車の正しい乗り方・登下校指導等)に取り組んでいる。	R5 3.28	・4月に交通安全教室を実施。 ・PTA交通当番日誌への保護者の気づきに対して、児童へ指導や注意喚起を行った。	3.75	・自転車の危険な乗り方も見られるので、安全な乗り方の指導を行ってほしい。
		R6 3.08			
12	学校は、防災教育(避難訓練・災害が起きたときの対応等)に取り組んでいる。	R5 3.47	・学校運営協議会が主体となった「地域合同防災教室」を行った。本年度も地域の方々や保護者とともに、通学路の危険個所点検を行い、昨年度との違いなどについて発表ができた。	4.00	・通学路の危険個所点検を積み重ねてきたことが、現実の現場で改善されて行っていることは高く評価してよい。 ・学校(児童)が基点となっており自治の取組も深化しているように感じる。 ・地域連携の防災教室が毎年行われ、今後も続けてほしい。 ・地域の危険個所点検を行った後の発表で、情報共有ができる良かった。
		R6 3.45			

＜環境整備について＞

13	学校は、教室や廊下、掲示物等の整理整頓ができている。	R5 3.53	・「腹赤っ子ならできる5つのABC」の指導と取組である、「無言清掃」「そろえる」について、より主体的な取組になるよう声掛けを行った。 ・縦割り班掃除も効果的だった。	3.88	
		R6 3.53			
14	学校は、花壇や校庭などの整備ができている。	R5 3.64	・環境委員会による環境整備活動。 ・地域合同花植え会の実施。 ・PTA美化作業の実施。 ・職員による定期的な整備等。	3.88	・花壇、校庭はきれいに環境整備されている。
		R6 3.75			

＜地域連携について＞

15	学校は、学校だよりや学級通信、HPや安心メール等で必要な情報を発信している。	R5 3.58	・学校だよりの発行と地域回覧。 ・学校HPのウェブ構成の工夫と学校の取組の発信。	3.75	
		R6 3.64			
16	学校は、地域の人材を活用し、地域とともにある学校づくりに取り組んでいる。	R5 3.53	・地域学校協働活動推進委員との連携による積極的な取組。昔遊びや、クリーンウォーク等で協力していただいた。	3.75	・学校運営委員や他の人材活用と地域に開く意識やアプローチが、協働しながらできている。 ・婦人会、老人会など地域との連携もできている。他の地域ボランティアにも積極的に参加をお願いしたい。
		R6 3.40			